


エコツアーに関する調査を発表

- 70%の人が、旅行先でエコ活動を意識している
- 今後取り組みたいエコ活動は、
「世界自然遺産などのガイドツアーに参加」、「植樹・植林・間伐体験」
- 求められているエコツアー
「現状を知る」ことから始め、「先進的な取り組みを見学」して、主体的にエコ活動を行う。「寄付」や「無駄をなくす」活動も求められる。
- 旅先でエコを意識しない行動「旅の恥はかき捨て」はもう古い

JTBはこの度、旅のアンケート「」(<http://www.jtb.co.jp/myjtb/pr/>)で、エコツアーに関するアンケート調査を行いました。

世の中エコばやりですが、旅行も例外ではないようです。旅行においてもエコを意識する人が7割に上るなど、広く浸透してきているようです。

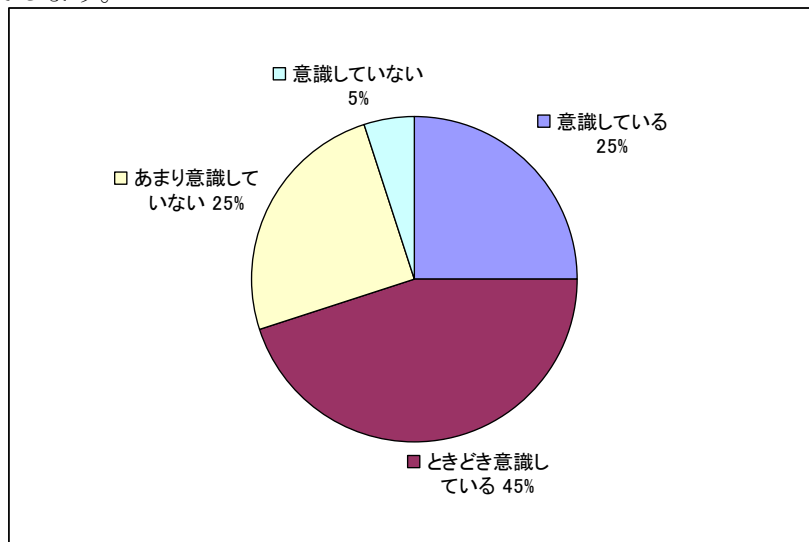
ただエコツアーと言っても、マイ箸を持参するというような身近な取り組みから、植樹・植林などの本格的なものまで様々です。

エコツアーへの意識と今後の取り組みについて、まとめてみました。

Q1 旅行でのエコ活動を意識していますか。

■ 「意識している」「ときどき意識している」を合わせて7割

「意識している」「ときどき意識している」を合わせて、70%となりました。昨今のエコへの意識の高まりを受けて、旅行においてもエコ活動が意識されているようです。「意識していない」が5%にとどまったことでも、何かしらのエコ活動を意識している人が多いと言えるでしょう。



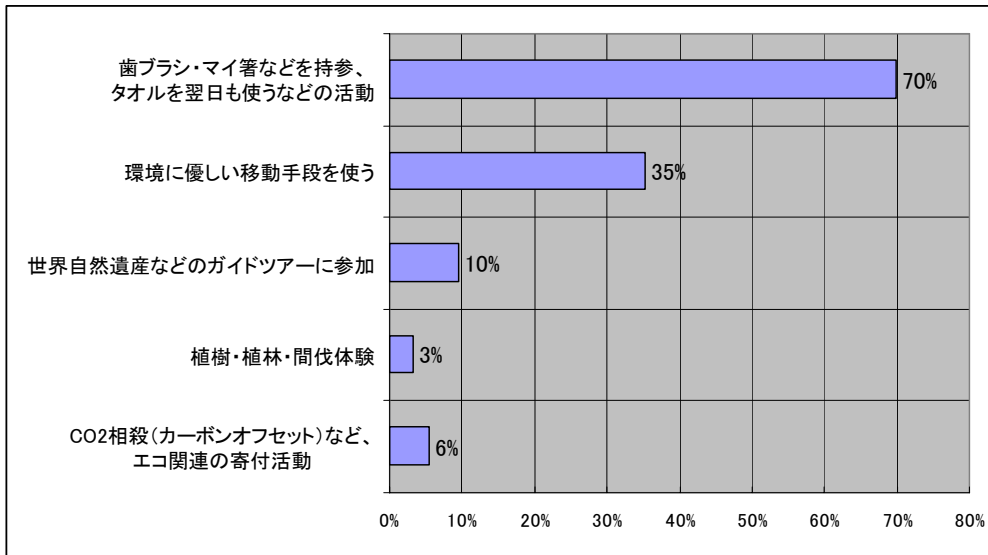
Q2 いままで旅行で取り組んだことのあるエコ活動は何ですか

■ 「歯ブラシ・マイ箸などを持参、タオルを翌日も使うなどの活動」が70%

「歯ブラシ・マイ箸などを持参、タオルを翌日も使うなどの活動」が70%となり、身近な活動を実践している人が多いと言えます。

続いて、「環境に優しい移動手段を使う」35%、「世界自然遺産などのガイドツアーに参加」10%と続きます。

最近注目を浴びている「CO2相殺（カーボンオフセット）など、エコ関連の寄付活動」が6%となり、徐々に浸透してきているようです。



<複数選択可のため合計値は100%以上となる>

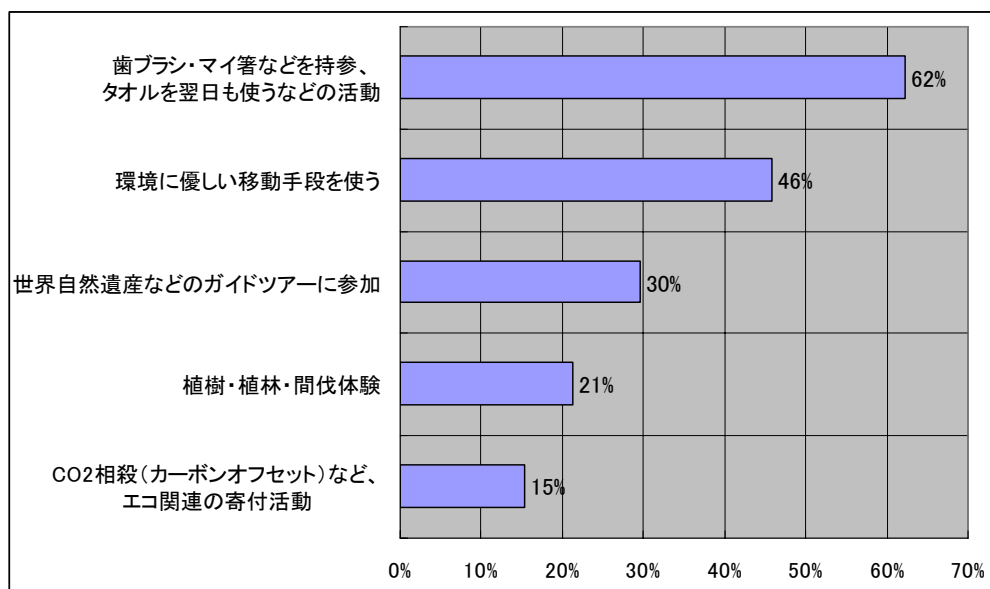
Q3 今後、旅行で取り組みたいエコ活動はありますか

■ 「世界自然遺産などのガイドツアーに参加」、「植樹・植林・間伐体験」が高い伸び

Q2の「今まで取り組んだことのあるエコ活動」と比較すると、ほとんどの項目で今後取り組みたいと考えている人が多い結果となりました。

「世界自然遺産などのガイドツアーに参加」が10%から30%に、「植樹・植林・間伐体験」が3%から21%にそれぞれ高い伸びを示しています。

今後の旅行において、エコ活動に取り組みたい意向が高いと言えます。



<複数選択可のため合計値は100%以上となる>

Q4 旅行会社のツアーで、こんなエコツアーがあればいいと思うものはありますか。

- 「現状を知る」ことから始め、「先進的な取り組みを見学」して、主体的にエコ活動を行う。「寄付」や「無駄をなくす」活動も求められる。

多くの意見が寄せられた中で、似た意見を分類してまとめてみました。

エコ活動を行うにおいても「現状を知る」ことから始めたいとの意向があります。そして、「先進的な取り組みの事例を見学」し、「ゴミを拾う」「植樹する」などの主体的な取り組みに繋がります。

ツアーに対しては、「寄付を行う」ものや、環境に優しい「移動手段」の検討、多すぎる食事やアメニティなどの「無駄なものを減らす」取り組みも求められているようです。

分類	寄せられた意見
現状を知る	現在 深刻な状態(エコ問題)を目で感じられるツアー 地球温暖化の実態を肌で感じるができるツアー どのようなことが本当のエコになっているかよくわからないので、勉強を兼ね、またツアーに参加することがエコ活動につながるツアー
先進的な取り組みを見学	エコに積極的な企業の見学ツアー エコ活動を行っている先進地の視察 各国のゴミ処理施設の見学。
ゴミを拾う	ゴミ拾いハイキング 清掃活動ツアーなんて自然に優しくて、いいかも 観光地でのゴミ拾い
植樹する	植樹・植林・間伐体験とマイ箸作りとを体験するツアー 1人ではなかなか出来ないことなので、植樹などが出来るツアーとか 植樹ツアーなら出来そうです
寄付を行う	世界遺産などに対して寄付金含むツアー 旅費の一部をエコに寄付
移動手段	エコの乗り物といえば自転車 自転車のツアーって無いですね 時間とか組み方や年代に合わせた内容であればいいなあ 江戸時代のように徒歩で行くツアー
無駄をなくす(食事)	年をとると旅館の食事が多すぎると感じ、残すことが多くなる。こんな無駄をなくしたいので量で選べる食事がほしい 旅館の食事が多すぎて、食べ残してしまい、勿体無い
無駄をなくす(アメニティ)	運泊するツアーでは、初めからシーツの取替えなし、歯ブラシやクシ・カミソリなどアメニティなしとしたらいいと思う 歯ブラシやタオルを持参すると、旅行代金が割引になるツアー

Q5 旅行とエコ活動について、何かお考えはありますか

■ 「旅の恥はかき捨て」はもう古い

多くの意見がある中で、特徴的なものをまとめてみました。
 多くの方が「旅の恥はかき捨て」は古いと感じているようです。旅行は「非日常であるからこそ意識づけができる」チャンスでもあります。

旅行は基本的に楽しいものですので、「楽しみながらエコ活動」を行いたい意向も強いようです。
 まずは「身近な事から取り組む」こと、そして「旅行に限らず普段の生活から」心がけたい事です。

まとめ	寄せられた意見
「旅の恥はかき捨て」は古い	「旅の恥は掻き捨て」という言葉があります、旅先だからといって、知っている人が居ても居なくても、自分自身に恥じることをしなないようにしたいと思います。 旅行＝恥はかき捨て、大盤振る舞い、というイメージはもう古いように感じる 旅先の恥はかき捨てといわれた事もありますがそれはあくまで言葉上の事とし、ゴミはもちろん環境に配慮する旅をしたいと常々思っています
非日常だからこそ意識づけできる	旅行という非日常のときにこそ、エコを意識させるチャンスかもしれません 旅行のような非日常の場でエコについて体験したり考えたりすることはインパクトをもって心に残ると思う 非日常に自分をおくことで、普段気づかないものの大切さに思い当たる
楽しみながらエコ活動	好きな旅行をして楽しみながらエコ活動ができるようなツアーがあったら素晴らしいです。 楽しみながら活動に参加すれば長続きすると思う。 旅行を楽しみながら環境を考えれるということは一石二鳥でとてもいい事だと思います
身近なことから取り組む	難しく考えずに、身近なことからまず行動。 自分の出来る範囲の事柄から実行していく 旅行中も意識せずにエコ活動が出来ればいいですね。
旅行に限らず普段の生活から	旅行だけでなく、普段の生活でもエコ活動を取り組みたい。 旅先といっても、自分の日常生活の延長と考えて行動したい 旅行中だけ意識している問題じゃない
エコは考えない	旅行の時にはそんなにエコの事は考えずに旅を楽しみたいです。 旅行中は、できれば普段と違う贅沢をしてみたいという気持ちがあるので、あまりエコについて考えたくない気がします。

11月号アンケート調査概要

有効回答数	2943
調査期間	2008年11月1日～11月10日

性別	回答数
男性	1674
女性	1151
不詳	118

年代	回答数
10代	1
20代	117
30代	626
40代	971
50代	729
60代	331
70代	50
80代	3
不詳	115